



～食べ物はどこからーフードマイレージを学ぶ～

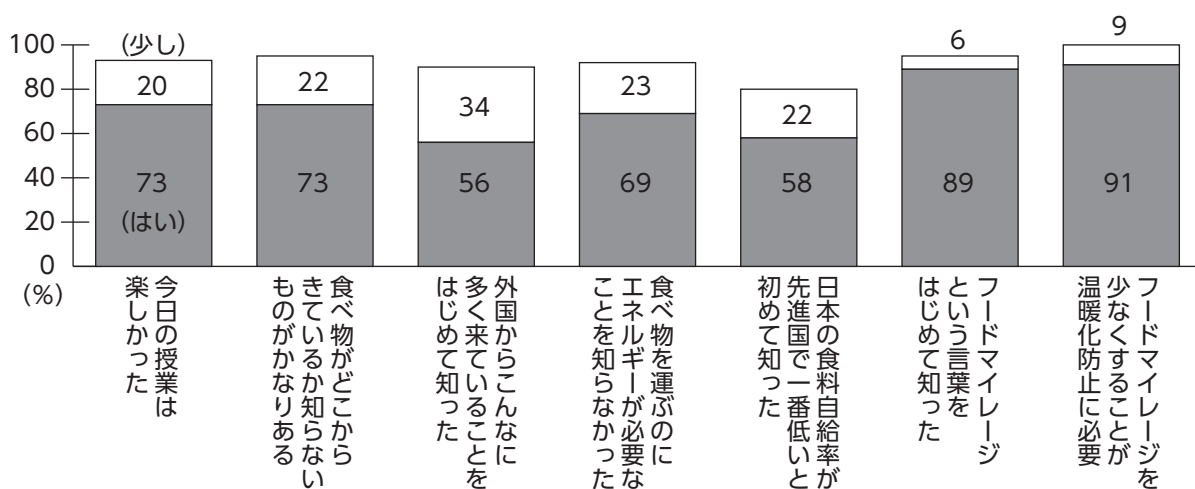
志村第二中学校 1年生全クラス

3月3・4日



「フードマイレージを少なくすることでCO₂を減らせる。自分たちにできることが結構多かった。」「家族や親せきにも声をかけ国内産のものを買っていきたい。」「親が国内産のものを買っているわけが今回わかった。」

食べ物はどこからフードマイレージを考える◎志村第二中学校 1年 120人



チラシを切り抜き、地図に貼ると見えてくる

食料自給率 39%の日本。(22年度農水省)

チラシから見えてくる私たちの毎日の食料。アフリカ大陸のモロッコやモーリタニアからタコが、アラビア半島のオマーンからインゲン、タスマニアからたまねぎ、オランダからアジ、そして、大量の豚肉がアメリカ、カナダ、牛肉がオーストラリア……。

志村第二中学校の1年生たちは、地図作りの中から、食生活の問題、環境の問題に気付きました。

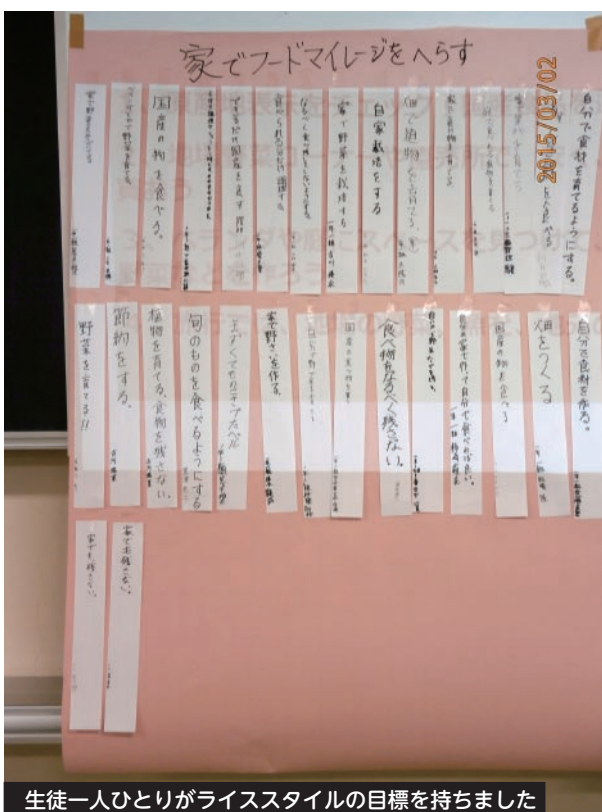


- ▶国内等の近いところから送られてきたものの方が環境にやさしく国内でさらに近くの方所の方が良いことがわかった。
- ▶店では外国産のものを多く売っているけれど、すべてとまではいかないが、少しずつ国内産の食品を買うことを家の人に言うてみようと思う。
- ▶フードマイレージを減らせるように、できることはやる。

- ▶フードマイレージを減らすことによって地球温暖化を減速させることができる。
- ▶買い物の時も環境のことを考えて買おうと思った。
- ▶輸入するとき、自然環境とは関係ないと思っていた。CO2を出しているとわかった。
- ▶食べ物を運ぶ距離が短いほど使うエネルギーが少なくなり、環境に良いということがわかった。学校や家で野菜を育ててみたいと思った。



- ▶日本は輸入に頼りすぎていることがわかり、もっと国内で生産する量を増やして他の国にも輸出できるくらいにしたいと思った。
- ▶フードマイレージが掛かって、食品が運ばれていたことを知らずに普段買っていたので、これからは商品の表示を見ながら買いたと思いました。家族に言ってみよう。
- ▶これからはできるだけ国産のものをかうように、また、むだに買いすぎないように、家族にも話してみよう。
- ▶使わないものを無駄に買ったり多く買ったりしない。運ぶエネルギーを使わない。自分でもフードマイレージを減らす努力をする。
- ▶食材を買うときなるべく、国産や日本から近いところでは買えばいいということがわかった。しかし、安全性やおいしさなどの点で見ると、難しいのではないかなと思う。



生徒一人ひとりがライスタイルの目標を持ちました

かぜとなかよし

春かぜとともに、おもちゃをつくって風と遊ぶのは楽しいですね。幼児向けエネルギーを感じるプログラム、子どもたちに大人気です。材料はほとんど、NPOが持参しています。

3月も、卒園式を終えた保育園で、もうすぐ、1年生になる園児たちが中心になって楽しい「かぜとなかよし-風で動くおもちゃを作って遊ぼう」が行われました。

《坂下保育園年長組 18人 3/17 昨年できた真新しい木の教室、屋上園庭で》

「紙コプターが楽しかった。」「風の力でシャボン玉が楽しかった。」「かざぐるまが楽しかった。」



《赤塚保育園 4・5歳児 40人 3/23》

4歳児と5歳児が二人ずつ組んで、とっても自然体で、力を合わせて、かざぐるまや紙トンボを作りました。

「紙コプター、いっぱいとんだ。」「シャボン玉、大きくふくらんだのがよかった。」

先生「楽しかったね。かぜがどんなことに役立つか分かってよかった。」



《向原保育園 4・5歳児 39人 3/24》

「みんな上手にできた。」「家に持って帰ってまた、作りたい。」「かざぐるまが楽しかった。」「シャボン玉が大きいのが作れた。」「かざぐるままで外で回したのがすごく楽しかった。」





先生「身近な材料で楽しく作れたのが良かった。
風は身近なもの。先生も楽しかった。」

向原保育園児・風に向かって並んで、
かざぐるまを回したよ。すごくすごーく回ったよ。

《こぶし保育園 4・5 歳児 27 人 3/26》



真剣に作って、近くの住宅内の公園でかざぐるまを
回したよ。シャボン玉もたくさん飛んで行ったよ。



左、最後に集まって、風の力についてお
話を聞いたあと、しっかり感想をみんなに
伝えている子どもたち。

1 年生みたい。

春の大地から おくりもの・

コンクリートで埋め尽くされたかに見えた板橋区。大自然の力、区内の小学校のビオトープに、毎年、アズマヒキガエルが卵をうみにきます。板橋第二小学校のビオトープにも、10匹のアズマヒキガエルが卵をうみにきたそうです。

蓮根第二小学校ビオトープのオタマジャクシ



発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町 4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp